

2019 年度次期活動計画案

NPO法人やんちゃまファミリーwith

I.事業の実施方針

「こみゆにていーひろば NIKO ニコ」の運営も日々、地域に根ざしながらつながりの輪を拡げています！空き店舗事業の一環として老若男女が集う居場所として利用して頂いています。3年前の4月から子育て支援センターNIKO(ニコ)ひろばとしてスタートする中、年間8500人の親子が通う居場所になりました。法人の活動については更に積極的な広報活動、つながりの拡大を目指していきます。また引き続き、親学びのピア相談事業を浸透させ、お母さんの支援・応援活動を拡げます。特定非営利活動に係る事業については、子どもの居場所でもある「こども食堂」をはじめ、子育てに関する人材育成および講師派遣事業、子育てに関する調査研究、情報提供および出版事業、保育のサービスなど求められるニーズに応じていきます。また、いろんな団体とつながりながら子どもを地域で丸ごと育てる大切さを伝え、それぞれが出来るメニューと一緒に考えサポートいきます。

II.事業の実施に関する事項

1.特定非営利活動に係る事業

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 子どもの居場所に関する事業

【内 容】

① 子育て支援拠点事業

【開催日】 月～水・金土 10時～16時

【場 所】 こみゆにていーひろばNIKOニコ

【対象者】 就^学前の親子・孫と祖母

子育てサークルからはじまり～子育て支援やお母さん支援、地域支援に取り組んできたやんちゃまファミリーが2016年4月1日より松原市より受託にて「こみゆにていーひろばNIKOニコ」で子育て支援センターNIKO(ニコ)ひろばとしてスタート。

② こども食堂

【開催日】 4月～3月 毎月第2・4木曜・月2回（長期休暇は毎週）

時間帯 18時～20時

【場 所】 こみゆにていーひろば NIKO ニコ

【対象者】 生活困窮者の親子、該当する子どもたち

【協 働】 社会福祉法人松原市社会福祉協議会 松原市ボランティア連絡会 松原市商工会女性部有志 NPO 法人フードバンク OSAKA 天美商店街振興組合 社会福祉法人松風福祉会 ボランティア 松原市

子どもの居場所づくりとして平成27年12月10日よりプレオープンし、28年4月よ

り本格的にスタートした「こども食堂」。現在6店舗に展開。他にこどもサロンも2ヶ所、カレー食堂や朝食堂、協会の食堂など拡がりを見せている。地域を巻き込み歩いて通える居場所を小学校校区に展開していく。

当法人を中心に協働で行い調理や送迎や食材準備など分担。参加した対象者は平均20人でこども1人にスタッフが1人対応できるようスタッフは約20名ぐらいが参加予定。午後4時ごろより食事の用意、会場の設置等をおこない、18時よりこどもたちと食事をしたり、お話しやゲームをしたり、20時を目途に解散します。一人で来るこどもは送迎をします。月1回定例会議では振り返りや課題を話し合い、次の食堂のメニューの決定。週1回の開催を目指していく。

(2) 子育てに関する人材育成および講師派遣事業

【内 容】

① ニコひろば保育者サポーター養成講座

【開催日】 毎月1回木曜日

【場 所】 松原市天美南 5-20-22 (こみゅにていーひろば NIKO ニコ)

【対象者】 NPO 法人やんちゃまファミリーwith マザーズ・クラブ

NIKO(ニコ)ひろばを運営するにあたり、保育の現場に必要な学びや情報を研修して養成していく。

② 赤ちゃんが学校にやってきた! Baboo プロジェクト!

【開催日】 不定期

【場 所】 松原市内の小中学校

【対象者】 生徒

命の大切さや赤ちゃんとの交流でお母さんや妊婦さんに質問やお話をする。おむつを交換したり、抱っこや一緒に遊んだり、ふれあいや疑似体験を通してそれぞれが自身を振り返る。結果、自殺やいじめ、DV や虐待をしない連鎖をつくっていく。

③ エプロン先生

【開催日】 4月の3週間

【場 所】 松原市内の小学校

【対象者】 1年生限定

小1 プロブレムという問題の一つ、小学一年生が早く学校になじみ溶け込めるように地域の大人が、教室に補助として入り、勉強や学校生活のサポートをする事業2018年度は松原小学校をモデルとしてスタートした。全小学校へ導入されるように周知していく。

④ mama hana lab (ママハナラボ)

【開催日】 毎日

【場 所】 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

【対象者】 子育て中のお母さん、元気な高齢者

子育て中のお母さんが社会参画をするため、子どもが居ながら自分で時間を決めて、「はたらく」を考えていく団体を立ち上げた。配食サービスや自宅ワークなど提案していく。

(3) 子育て・教育に関する相談事業

【内 容】

① ココ・カラwith 相談窓口

【開催日】 毎週火曜日 第1週目 ゆめニティ 10:30~13:30

第2週目 はーとビュー13:00~16:00

第3週目 こみゆにていーひろばNIKONIKOニコ 10:30~13:30

(親子 de ココ・カフェ)

第4週目 ゆめニティ 13:00~16:00 (テーマあり)

【場 所】 第1・4はゆめニティ 第2はこみゆにていーひろばNIKONIKOニコ

第3週目は、はーとビュー。

【対象者】 子育て中のお母さん、妊婦さん、これからお母さんになる人

通称「ココ・カラ with」の相談業務。第2週目は「はーとビュー」で行い

した。第3週目は個別の相談ではなく親子で気軽に来れる居場所として「親子 de ココ・カフェ」をこみゆにていーひろばNIKONIKOニコで開催。(参加費無料) 親子 de ココ・カフェは子育てで気になる人や、家族、人間関係などの悩みやちょっと聞いてみたいことなどを、みんなで気軽に話す場。同じように子育てをしているお母さんと交流しながらリフレッシュをする場を提供していく。

② ニコ SODAN

【開催日】 不定期

【場 所】 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

【対象者】 特に子育て中のお母さん、妊婦さん、これからお母さんになる人、地域の人
こみゆにていーひろば NIKO ニコでも相談が増えてきたので随時相談をうける。

③ 24時間電話相談

【開催日】 不定期

【場 所】 不定

【対象者】 特に子育て中のお母さん、妊婦さん、これからお母さんになる人、地域の人

なかなか相談窓口に足を運べないお母さん等に電話での対応をしていきます。また訪問での傾聴ができるしくみ作りを考えていく。

(4) 子育てに関する調査研究、情報提供および出版事業

【内 容】

① お母さん目線の情報誌 **mama** ぱれっとの発行

【開催日】 夏休み頃よりアポイント・取材開始。

9月～記事の編集・校正

10月発行

【場 所】 松原市天美南 5-20-22 (こみゅにていーひろば NIKO ニコ)

【対象者】 取材・お母さん

協力者・お店や企業

来年度も松原市ボランティア連絡会と協働にて、ママ目線からいろんな方へいろんな情報発信するフリーペーパー「**mama** ぱれっと with 第5弾」を発行予定。松原市を中心に60人を目標に、お母さんレポーターに取材、原稿を担当。校正はプロの方にボランティアで参加していただく予定。発行した冊子はこみゅにていーひろば NIKO ニコや協力店へ配布。

② こみゅにていーNIKO ニコ通信

【開催日】 毎月1回

【場 所】 松原市天美南 5-20-22 (こみゅにていーひろば NIKO ニコ)

【対象者】 松原市民、地域の方等

お母さん応援や地域の応援をしている取り組みの一つで、ニコでのお教室やイベントなどの情報を提供していく。

③ NIKO(ニコ)ひろばつうしん

【開催日】 毎月1回

【場 所】 松原市天美南 5-20-22 (こみゅにていーひろば NIKO ニコ)

【対象者】 NIKO (ニコ) ひろばに参加するお母さん等

子育て支援センターNIKO(ニコ)ひろばとしてイベントなどの情報を提供していく。

(5) 保育に関する事業

【内 容】

① NIKO (ニコ) ひろばでの一時預かり保育

【開催日】 月～水・金・土

10:00～16:00

【場 所】 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

【対象者】 就学前の子ども

子育て支援センター内での一時預り保育は保育士を常駐しながらお母さんの困った時やリフレッシュしたい時などに利用して頂く。またその旨を周知していく。昨年もグローバルにいろんな国の子ども達の預かりがあったので言葉の壁を感じさせない取り組みが必要。

(6) 病 (後) 児保育サービス事業 本年度は予定なし

(7) この法人の目的を推進する施設の管理・運営に関する事業

【内 容】

① こみゆにていーひろばNIKONIKOニコ

【開催日】 月～水・金・土 16:00～18:00

木 9:00～18:00

【場 所】 松原市天美南 5-20-22 (こみゆにていーひろば NIKO ニコ)

【対象者】 子ども～高齢者等

子どもと親、地域の方々が、出入りできる居場所としての場「こみゆにていーひろば NIKO ニコ」の運営。個人の活動や支援・応援の場はもちろん、これから何かをしたいと思ってる方への支援・応援も場である。誰もが気軽に足を運べ、ほっこりした空間でつながりある場づくりとして運営する。

② niko la café (ニコ ラ カフェ)

【開催日】 月・火・水・金・土 9:00～16:00

【場 所】 松原市天美南 2-132-15

【対象者】 どなたでも

la はハワイ語で太陽の意。地域の真ん中で太陽の様な存在でみんなの居場所になるようにオープン。第4週は認知症の方や介護の家族の方の居場所として提供。またお母さんなどハンドメイドや起業される方の場としても利用してもらう。

(8)この法人の目的を同じくする団体の運営支援事業

【内 容】

① 松原市民活動サポートサロン相談業務

【開催日】 不定期

【場 所】 ゆめニティ（松原市民活動サポートサロン）

【対象者】 個人・団体活動をしている方、これからされる方等

一般財団法人松原市文化情報振興事業団によりボランティア・NPO・グループの立ち上げなどのからの依頼があれば相談員として出向する。

② 松原市ボランティア連絡会議

【開催日】 2ヶ月に1回第3土曜日13:30～15:00

【場 所】 松原市総合福祉会館

【対象者】 松原市ボランティア連絡会

社協をオブザーバーに活動団体の底上げの為の仕掛けづくりや活動団体の啓発に取り組む。

③ 土曜体験中央小まつり

【開催日】 7月第1土曜日9:00～11:30

【場 所】 松原市中央小学校

【対象者】 生徒・近隣の親子

サークル時代から長年お世話になっているので、年に一度出店をしている。「作って遊べる」をコンセプトに200人分を用意する。

④ 課題早期発見フォローアップ事業 高校における居場所設置運營業務

【開催日】 i 毎月1回 松高きっちゃん（学内食堂）18:00～20:00

ii 毎月第1土曜日 みんなの食卓は一ときっちゃん 12:00～14:00

【場 所】 i 松原高校内

ii 松原市人権交流センターはーとビュー

【対象者】 i 松高生

ii 近隣の小学生や中学生・親子・孤食や生活困窮者

今年もプロポーザルで選定され一緒に居場所作りをしていく。フォローがいる対象者に気づきを持ち寄り添っていく。

(9)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

【内 容】

① 松徳祭

【開催日】 5月頃

【場 所】 松原徳洲会病院の院内と近隣の駐車場

【対象者】 テーマに興味のある人、近隣の方々

昨年はフランクフルトとヨーヨー釣りで出店。出店は地域の活性化の一端でもある。

② まつばらバラフェスターわんぱく相撲大会

【開催日】 5月頃

【場 所】 松原市役所内

【対象者】 わんぱく相撲に参加する子どもたちやその保護者、役員

・松原青年会議所より委託。炊き出しは備蓄品のα米を使用し、かやくご飯と豚汁を用意した。子ども向けにはスーパーボールすくいを行った。

出店は地域の活性化の一端でもある。

③ 池内まつり

【開催日】 8月頃

【場 所】 池内の駐車場

【対象者】 どなたでも

今年もたこせんべいを出店予定。出店は地域の活性化の一端でもある。

④ 南大阪子育て支援ネットワーク

【開催日】 会議不定期

【場 所】 大阪ガス・堺市民活動支援センター

【対象者】 大阪ガス・NPO 法人 SEIN・NPO 法人えーる

NPO 法人トライアングル・当法人

大阪ガスより呼びかけにて集まって出来た5団体。共同の子育てをテーマに活動していく。

今年は「白書」を作成していく。

⑤ 男女参画会議の委員

【開催日】 不定期

【場 所】 松原市役所

【対象者】 嘱託委員

昨年より引き続き、松原市での男女が輝ける街づくりに参加する。第5次計画に入っていくので、それに伴う見直しをしていく。

⑥ 商工会議所 女性会役員

【開催日】 不定期

【場 所】 松原商工会議所

【対象者】 女性会役員

何か月に一回の役員会で定例会の内容を決めていく。講師派遣や集客、また行事に参加をしていく

⑦ 自立支援協力

【開催日】 不定期

【場 所】 松原市天美南 5・20・22（こみゆにていーひろば NIKO ニコ）

【対象者】 自立支援者

国の施策である貧困困窮者支援事業がはじまり、松原市福祉総務、社会福祉協議会、ボランティア連絡会を通じて当法人では、自立支援のはじめの1歩の段階を担うことになり、今年度も提供できる事を一緒に考える。

⑧ インターンシップの受け入れ

【開催日】 8月～10月の間

【場 所】 松原市天美南 5・20・22（こみゆにていーひろば NIKO ニコ）

【対象者】 大学生・高校生

法人に興味を持ってもらい、志願した学生を受け入れて、本人のやりたい事業を提案し、学びの場とする。

⑨ まつばらプレーパーク

【開催日】 毎月最終日曜日 10:00～15:00（14:00）

【場 所】 松原市人権交流センターはーとビューのグラウンド

【対象者】 子ども・親子

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにプレーパークでは子どもたちが「火・水・木・土」を使い沢山の遊びを通して、生きる力・災害が起きても負けない力を育てて行く。

⑩ セーフコミュニティの自殺予防対策委員

【開催日】 不定期

【場 所】 松原市役所

【対象者】 嘱託委員

ココ・カラでの相談業務や当法人が対応している自殺予防のための傾聴などを通し、他機関との連携や情報共有などをする。また、松原市をはじめ府内での状況を把握し、ゲートキーパー研修を受ける人を増やしていき「ゲートキーパー取得後の受入れ」も当法人でしていく。また年1回の発表の場もあり参加。また、松原市内の中学2年生向けにストレス度チェックとして自分のストレスと向き合い解消させる方法を見つけていく授業をする。

その他